
編 集 後 記

平成 30 年度福島大学研究年報第 14 号を発行することができました。

学内の競争的研究経費によるグループ・個人研究助成に対しては今年も多くのお応募があり、今回成果報告をまとめていただいた研究対象と同様に配分することができました。また、プロジェクト研究所からの成果報告並びに特色のある研究の成果についてもお寄せいただきました。

平成 30 年度で 4 年目を迎えました福島大学の「重点研究分野」の推進は、第 3 期中期目標・計画期間において各教員の個人研究を尊重した上で、福島大学の研究分野における特色・強みを組織的に打ち出していくこと、とされています。foR-F プロジェクトには 6 件の、foR-A プロジェクトについては 5 件の応募があり、4 月 24 日の審査会を経てそれぞれ 2 件、3 件の採択につながったものです。原発災害からの復興や共生社会を目指した研究、食品加工に関する内容で、地域の重要課題を対象とした研究でした。

お忙しい中、原稿をお寄せいただいた方々、編集にご尽力いただいた方々に深く御礼申し上げます。

福島大学の研究はここには載せきれない、多くの研究によって構成されています。本学の研究の推進にさらなるご支援いただきたく、より良い社会の実現を願うすべての皆様をお願い申し上げます。

研究年報編集委員長 新井 浩

福島大学研究年報 第 14 号

発行 2018 年 11 月

編集・発行者

国立大学法人福島大学

〒960-1296 福島市金谷川 1

TEL (024) 548-8009

代表者 中井 勝己

(非売品)